唐津地区の寮整備に関するアドバイザー業務委託仕様書

1. 委託業務名

唐津地区の寮整備に関するアドバイザー業務委託

2. 委託者

佐賀県教育委員会事務局教育振興課

3. 業務の目的

県教育委員会では、唐津地区における高校生のための寮整備を進めており、民間を活用した寮の運営を検討している。

本業務は、寮を運営するために必要な基本方針、実施計画の策定等に関する支援を目的とする。

4. 契約期間

契約締結日から令和8年(2026年)3月31日(火)までとする。

5. 委託業務の概要

(1) 寮運営の基本方針の策定に係る支援

寮運営の基本方針(寮のコンセプト等)の策定のため、必要な支援を行う。

(2) 寮運営の実施計画の策定に係る支援・調査

寮運営の基本方針を踏まえ、寮を運営するための実施計画(運営に必要な業務等)の策定のため、必要な支援及び調査を行う。

(3) 寮における規則の作成に係る支援・調査

寮における規則の作成のために必要な支援及び先行事例の調査を行う。

6. 委託業務の内容

受託者は、次の業務内容を実施すること。

なお、業務の遂行に当たっては、「7. 想定事業スケジュール」の内容を十分に踏まえること。

(1) 寮運営の基本方針の策定に係る支援

① 検討する事項

- ・ 寮のコンセプト

- ・ 寮が備える機能
- ・ 人員配置
- ・ 運営経費の概算
- ・ その他必要な事項

②支援内容

- ・ 基本方針の策定に際し、関係者から意見を聴取すること。
- ・ 関係者を含めたワークショップ(意見交換会)の企画・運営(1回程度)を行うこと。
- ・ ヒアリングや意見交換会の結果をとりまとめ、その内容を分析すること。
- ・ 基本方針の案を作成すること。

(2)寮運営の実施計画の策定に係る支援・調査

①検討する事項

- ・ 運営に必要な業務
- ・ 業務実施の体制
- ・ 年間計画
- ・ 概算見積
- ・ その他必要な事項

②支援内容

- ・ 検討に際し、関係者へのヒアリングを実施すること。
- ・ ヒアリングの結果をとりまとめ、その内容を分析すること。
- ・ 運営業務に関連する法令等について調査・確認すること。
- ・ 必要に応じて、専門家や関係機関等に確認すること。
- ・ 実施計画の案を作成すること。

(3)寮における規則の作成に係る支援・調査

①検討する事項

- ・ 寮生に遵守を求める事項
- ・ 寮生による自治に関する事項
- ・ その他必要な事項

②支援内容

- ・ 先行事例について調査すること。
- ・ 知見を有する者や関係者へのヒアリングを実施すること。
- ・ ヒアリングの結果をとりまとめ、その内容を分析すること。

- ・ 寮における規則の案を作成すること。

(4) 定例ミーティングの開催

- ・ (1)～(3)の支援を行うため、定例ミーティングを月1回程度開催すること。
- ・ 定例ミーティングは、必要に応じて、関係者を招いて開催すること。
- ・ 実施後は速やかに議事録を作成の上、委託者に提出すること。

7. 想定事業スケジュール

令和7年 5月	アドバイザー業務委託の契約締結
5～7月	基本方針、実施計画の策定
8月	運営事業者の公募開始
10月	運営事業者の選定
12月	寮における規則(試案)の完成
令和8年 1月	寮の運営に関する試験稼働・業務の見直し等
3月	寮における規則(案)の完成

8. 成果品

委託業務の成果として、本業務における支援内容と成果をまとめた報告書を作成し、電子データを提出すること。

9. その他の留意事項

- ① 本仕様書に記載のない事項については、県と受託者で協議し、決定する。また、業務の実施に当たっては責任者を明確にし、県の担当者等と連絡を密にし、遺漏の無いようにすること。
- ② 本委託業務の実施に係る関係者及び関係機関との調整や、現地での打ち合わせに際する近隣対策等が必要な場合(申請・届け出等含む)は、受託者が行うこと。
- ③ 受託者は、本委託業務を履行する上で知り得た情報について、第三者に漏らしてはならない。
- ④ 受託者は、本委託業務を履行する上で個人情報を取り扱う場合は、個人情報保護法(平成15年法律第57号)を遵守しなければならない。また、個人情報の取扱いについては、県が定める個人情報保護特例及び情報セキュリティポリシーを遵守すること。
- ⑤ 受託者が委託者に引き渡すべき成果物は、佐賀県の所有とする。
- ⑥ 本業務委託の実施のために制作した全ての成果物の著作権(著作権法第21条から第28条に定める全ての権利を含む。)は佐賀県に帰属し、受託者が複写、複製、抜粋、その他の形式によりほかの用に供する場合は、佐賀県の承諾を受けなければならない。
- ⑦ 受託者は、佐賀県に対し著作者人格権を行使しないものとする。

- ⑧ 受託者の有する前項所定の著作権者人格権を侵害する者がいる場合、佐賀県より請求があったときは速やかに佐賀県の請求に従い、当該侵害者に対し、著作権者人格権を行使するものとする。
- ⑨ 受託者は佐賀県に対して、成果物が第三者の著作権、産業財産権その他の権利を侵害していないことを保証するものとする。
- ⑩ 受託者は、委託業務完了後、速やかに委託業務完了報告書等の関係書類、請求書を委託者に提出すること。
- ⑪ 本委託業務関係書類(支払関係書類を含む)については、委託業務完了後5年間保管する。